



技術士だより

—(社)日本技術士会九州支部・九州地方技術士センター冬季号<第34号>(平成9年12月15日発行)

◇巻頭言

第24回技術士全国大会を終えて

帆足 建八 (大会実行委員長)

大過なく、全国大会を終え、関係者の皆様に先ずもって、御協力に感謝申し上げます。本当に御苦労様でした。大会の成否は大会実行委員長の論ずるところではございませんが、実施部門を受け持つ私としては、当然気にかかるところです。出来る限り多数の参加者を募り、大会を盛り上げようと当初の目標の一つは達したものと思います。

一応、盛大に大会が実施出来ましたのは、実行委員の方々を初め会員各位の大変な奉仕活動によることは当然のことですが、実行委員長として、どの様な方針でこの大会に取り組み、実施したかを述べ、次の大会に役立てばと思います。

基本方針としては3項目あります。①多数の技術士が全国大会に出席し、技術士会の活動状況等つぶさに経験する絶好の機会であると云う認識のもとで「全員参加で全国大会を成功させよう」というスローガンを掲げた。②全国大会を契機に九州支部、センター会員の増加を図り、併せて、支部の財政基盤の強化を図ること。③9年後の全国大会に役立つ様に、比較的若い方に中枢的な役割分担をして頂き、将来の技術士会支部発展のため後継者の育成にも配慮した。

実施に当たっての配慮事項

①全国大会の資金集めは、従来の広告によるものではなく、技術士会に相応しいセミナーを2回開催し、御協力を得ると共に、技術士自身の知識の向上に役立ち、かつ技術士会の存在をPRすることに努めた。(財政委員長時代) ②大会の運営は各委員会(総務、分科会、記念誌、研修見学、財務)に全面的におまかせし、各委員会だけでは決め難いもの、他の委員会に関連する項目に限り委員長会議で協議、決定する方式を探った。③各委員会の委員長の意見を最大限尊重し、疑問、若しくは決定し難い事項のみ、委員長会議で協議することとした。

④全国大会の仕事は役員の方々にとって予定外のことで、皆んな奉仕活動であるので、常に会員相互の労をねぎらう気持ちで対応することとした。

⑤各実行委員だけでは十分な成果が期待出来ない大会参加への勧誘は各地区代表をはじめ各会員が総力をあげ事に当たった。お陰で700名近い参加申込みを受けたのは九州支部、センター会員の力の結集を見た思いである。

⑥大会の実行に当たっては、それぞれの役割分担を明確にして、責任と権限が極力バランスとれる様配慮した。

⑦参加者の対象に、将来のことを考え、技術士を受験中の方、あるいは将来の受験希望者に広く枠を広げた。

次の大会に望むこと ①技術士全国大会の参加対象者は将来の事を考え、会場の都合等条件が許されれば、技術士予備軍に当る方々に広く、開放することが望ましい。

②全国大会の費用は、特別に、イベント等で集めるのではなく、理想的には毎年積み立て、対応する方式が良い。(2ヶ年の準備期間がありましたが、財政委員長としての苦労の方が実行委員長としての苦労より遥かに重かった事を付記しておきます。)

③実行委員長は、会員並びに委員の意見を聞き、大局的な立場で、基本的なことを決め、細部はそれぞれの委員長に委せ、常にやる気を削ぐことがない様に留意すること。

以上

1人でも多くの入会をお勧め下さい

全国大会を振り返って

重富 秀雄（大会実行委員会 総務委員長）

秋晴れの快晴に恵まれた技術士全国大会が10月15日福岡市ホテルニューオータニ博多で開催された。

地方で開催された全国大会では、最大規模の会員が一堂に参集した。

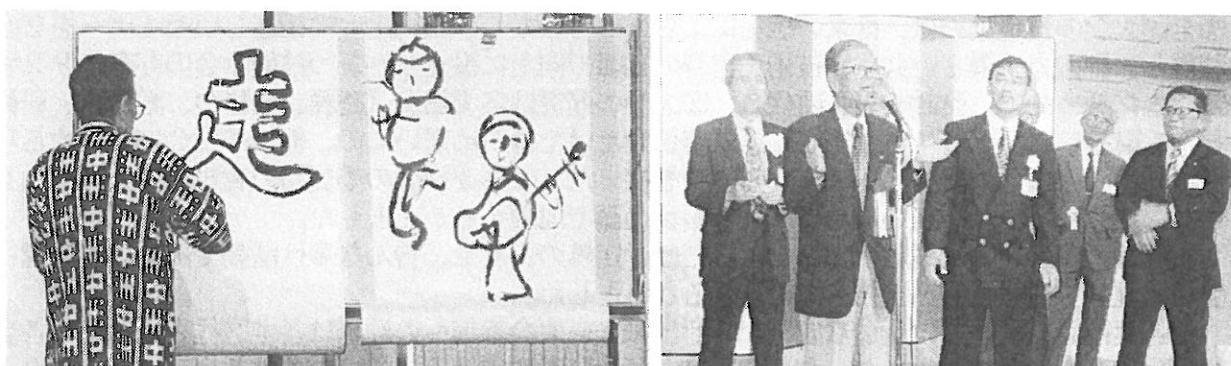
午前10時からの分科会に始まり、大会式典では科学技術庁の越智官房審議官をはじめ、来賓として九地建、菊地局長ほか通産局、農政局の局長代理、そして中村副知事のご出席をいただき、600名を越す技術士が全国から参加して式典を終了した。

特別記念講演では、地元博多で活躍中の“西島伊三雄先生”に「博多らしさの演出」をテーマに講演をお願いした。博多山笠の歴史やウラ話などをユーモアたっぷりに、お得意の絵筆を使いながら精力的に2時間にわたるお話で、全国から参加した技術士を魅了した。

記念パーティは、会場を芙蓉の間に移し予想をはるかに上回る参加者で身動きができないほどの盛況であった。

最後の博多一本締めでは、西島伊三雄先生の‘一本締め’の特別指導も飛び出し、大盛況の中に全ての行事を終了することができた。

実施に当たっては、九州支部・技術士センターが“全員参加の全国大会”をスローガンに川崎大会委員長、帆足実行委員長を中心に実行委員会がガッチャリとスクラムを組み万全を期したこと特記し、ご協力いただいた皆様方に紙上をお借りして心からお礼を申し上げる次第である。



全国大会 分科会報告

◇第1分科会 「アジアへのメッセージ」

泉館 昭雄（北九州・電気・電子）

アジアは、広大である。主に東南アジア、東アジア対象に議論した。まず、技術についての認識が多くの場合日本とは異なる事への配慮が必要である。イ. 技術・技能に対する社会的、文化的位置付けの違い。相対的に低い。ロ. 企業に於ける技術・技能の“ありよう”、“存在感”的な違い。

次に、この地域が工業分野で自立するための主要課題は、イ. 近時その重要性が認識されつつ（次ページにつづく）

(全国大会報告つづき)

ある“KNOW HOW”の獲得に加えて“KNOW WHY”が重要である事を認識し、この体系的習得に努める事である。ロ、工業をサポートする、専門技術・技能を持つ中小企業の育成。ハ、国際競争に参加できるための、これに見合った最適生産規模の確保。

環境問題解決プロセスは、その性格からTAKE OFF期間は“官”主導で進め、その後“民間ベース”で展開することになる。(北九州市)

技術教育(KIC、KITA/北九州地区)、現地指導、現地工場建設を円滑に、効率的に行うには、良き人間関係・仲間意識形成が必要である。他方技術的行為であっても、異文化のドアノックの仕方、入室後のビヘイヴィアに配慮する事が必要であり、マニュアル整備が望まれる。最小限契約文書を予め作成する事がトラブル回避のため必須であろう。

◇第2分科会 「安全・快適・ゆとりの地域づくり」

今村 瑞穂(福岡・建設)

第2分科会のテーマは「安全・快適・ゆとりの地域づくり」と題するものである。

福岡大学吉田教授の「大競争・大交流時代の空港と港湾」と題した基調講演がなされ、我が国が国際的にその役割を分担し、さらに、九州がアジアの玄関口として機能していくためには、国際空港と大規模コンテナターミナルの早期整備の重要性が強調された。

5人のパネリストからは、それぞれ専門の立場から、九州の道路交通問題、福岡都市圏の水資源開発と管理の問題、有明海の軟弱地盤対策、過疎地域の活性化対策、都市の再開発への取り組み姿勢といった広い分野からの話題が提供された。発表され内容の多様さから、このテーマに対する多角的かつ広域的な取り組みの必要性を痛感した。また、これらの対応が、行政との深い関わり合いの中で展開していく以上、関係する行政機関相互の密接な連携の中での取り組みが不可欠であるとの認識の中で締めくくられた。

◇第3分科会 「種子島から宇宙へ(新技術開発)」

松尾 憲一(福岡・機械)

第3分科会は「種子島から宇宙へ(新技術開発)」というテーマで行われた。大田能史(よしみ)氏のコーディネートのもとに、基調講演は宇宙開発事業団の菊山紀彦(といしや)氏による「種子島から宇宙へ」という演題であった。講演の内容は実に楽しく、美しいスライドも相まって、宇宙技術開発の模様が良く理解できた。その中で特に印象に残ったのは、宇宙で起こり得ると予想される総てについて地上実験で確かめること、ヒューマンエラーは必ず起こるという前提で、これを見つけ出すことに全力を傾注したという苦労話であった。

パネルディスカッションは長崎大学の後藤恵之輔氏による「衛星利用による地球観測の現状と展望」、石橋利幸氏による「ベンチャー企業としての宇宙機器開発の取組み」、宮田守次氏の「最近の熱電変換技術とその応用」という何れも宇宙に関する新技術開発と応用の視点での講話であった。どれも興味深い内容であり、経済性を含めて今後大いに発展して頂きたいと思った。これらに対する熱心な質疑が続いたが、残念ながら時間切れという形での閉幕であった。

◇第4分科会 「地球をまもるテクノロジー」

是石 俊文(福岡・建設)

「地球環境の保全と対策」についての基調講演に続いて、3人のパネリストにより行政や企業における取組の事例が紹介された。

基調講演では、大気・海水の温暖化が氷山の融解・海水の膨張～海面の上昇をもたらすが、一旦上昇した水温は降下し難いため影響は極めて長期間に亘ることを知って地球温暖化防止に努

(次ページにつづく)

(全国大会報告つづき)

力しなければならないこと、今後工業化と人口増大が予想される中国やインドなどに適したCO₂削減システムを開発して提供することの重要性が指摘された。

北九州市では「アジェンダ21北九州」として(1)環境負荷の少ない都市造り(2)都市・生活公害の克服と快適環境の創造(3)国際協力の推進、に取り組んでいる。その中でスーパーごみ発電、大連市の民生用小型ボイラーの燃焼効率改善指導などが紹介された。

ハウス・テンボスでは巾30m延長6kmの運河が都市景観の特徴の一つである。その水質を保全・浄化し、運河に直結する大村湾の水質基準を損なわないために(1)碎石と土壤改良による運河構造(2)水門機能とポンプ機能を持ったゲートポンプの設置(3)水中ファンによる流水の攪拌(4)エアばっ気浄化・微生物浄化、などのシステムで着実な成果を挙げていることが紹介された。

九州電力(株)は、宮崎県で大量の鶏・豚の畜糞による汚染・悪臭に対する環境対策として、畜産廃棄物発電を計画している。大量の畜糞の焼却熱から発電エネルギーが得られることから、1万kWの発電の事業化の可能性がある。またCO₂削減に大きな効果を持つ原子力発電が中国・インドなどで推進されようとしている状況も報告された。

環境問題においては、とかく総論賛成各論反対となる。地方自治体や企業における技術開発と着実な実施、国際協力を積み重ねて地球規模で対応することこそが、地球を守るテクノロジーなのであることを痛感させられた。

研修旅行 報告

◇Bコース <有田・ハウステンボス・長崎>

平成9年10月16日9時ホテルニューオータニ博多出発 参加人員36名

- (1) 佐賀県西松浦郡有田町夜明チャイナオンザパーク(深川製磁)見学後昼食
- (2) 長崎県佐世保市ハウステンボス見学
- (3) 18時長崎市多以良町海鮮魚市 夕食
- (4) 20時長崎プリンスホテル着
- (5) 9時30分ホテル発
- (6) 10時三菱重工業長崎造船所着 西福元課長代理の案内で造船所構内見学
- (7) 大浦天主堂・グラバー邸・異人館見学後昼食
- (8) 平和公園見学
- (9) 長崎空港・福岡空港・博多駅・ホテルニューオータニ着解散 以上

◇Cコース <大分／湯布院・熊本／阿蘇・菊池渓谷・宮崎／シーガイヤ>

横山 悟(福岡・建設)

大会翌日から2泊3日の行程で、別府の奥座敷湯布院、九州電力の11万kWの八丁原地熱発電所、地球の地肌を見せる火口と噴煙の阿蘇山頂。

1日目の宿泊地菊池温泉での懇親会は皆さん自慢の歌で賑わった。熊本技術士会の加来先生は道中の説明と宴会に花を添えて戴いた、また福岡技術士会の田中先生は小道具持参で水戸光門様の隠し芸をご披露して戴いたことなど旅の思い出に興を添えることでしょう。

2日目は加藤清正が築いた熊本城と回遊式庭園の水前寺公園を見て、えびのインターに向った。えびので宮崎と鹿児島の各コースに別れ、宮崎コースは酒泉の杜雲海酒造を見学しフェニックスホテルに宿泊。

3日目は大型施設のシーガイヤを見学し、南国情緒溢れる日南海岸の風景に別れを告げて3日間の旅は終った。

◇Dコース <大分／湯布院・熊本／阿蘇・菊池渓谷・鹿児島／知覧、磯庭園>

新屋敷和明（鹿児島・建設）、井内 祥人（鹿児島・林業）

10月17日、Dコース一行の最終宿泊地霧島への到着は予定より30分早かった。その時点から我々地元の2人が、1泊2日だけの同行をすることとなった。このコースは総勢16名で6組もの夫婦が参加されていた。早速1時間程温泉に浸り、次いで楽しみな懇親会となった。この時点で参加者の中にリーダーが居ないということで、何故か我々2人が進行役を務めることとなった。簡単な挨拶の後宴会に入ったが、これまで互いに名前すら知らない状況が続いた（これには驚いた）ので、是非自己紹介をやってもらいたいとの提案があり、持ち時間30秒という条件付で開始した。ところがどうしたことか、さすがに技術士の先生方は話題が豊富でうまい。料理を味わうどころではなく、40分の時間が費やされた。一巡しても勢いは止まらず、今後は個別懇談だ。予定時刻を忘れて人数以上のぎわいであった。結局30分タイムオーバーしたところで、仲居さんの催促により散会となった次第である。

翌日は少々早く7時30分の出発であった。鹿児島県薩摩半島南部に位置する知覧では、特攻平和記念館見学であった。次の目的地に向うバスの中でガイド嬢が、涙ながらに語る特攻隊の案内には、バス内の全員が少なからず涙を浮かべた。20代前半の若者が国のために命を散らした情景を思い浮かべつつ。

最終研修地は鹿児島市街地の北端に位置する島津家の別邸磯庭園であった。ここも歴史的には大変興味深いものが多いのだが、残念ながら案内が乏しかったように思われた。

こうしてDコース研修は終了し、鹿児島市内、空港でそれぞれ2~3人ずつ降り、バスは一路福岡へ向かった。最後に交わした合言葉は「来年北陸で再開しよう」であった。

お知らせ

※第24回技術士全国大会記念誌 ご希望の方は、300円切手同封の上、九州支部事務局宛にお申込下さい。

※(社)日本技術士会・九州支部及び九州地方技術士センターを紹介した小冊子(A4版10ページ) “技術士のつどい” を作成いたしました。ご希望の方は、九州支部事務局までお問い合わせ下さい。

技術士会九州支部・九州地方技術士センター

行事・会合などの報告

曰韓技術士会議に参加して

室之園 泰昭（大分・建設）

第27回日韓技術士会議が10月27~28日韓国牙山市道高温泉で開催され、九州支部より9名（日本側から90名）参加した。

今回は旅行のツアーではなく私達9名は金浦空港で古川氏（鴻池組）と合流し、氏の案内で地下鉄、バス、列車を乗継いで現地入りした。

特にホテル近くの無人駅「仙掌」で下車し、真暗な農道を15分位歩いてホテルに着いたら、地元の参加者もびっくりしていた。

27日午前中は両国の基調報告、シンポジウムでは日本からは「ISO9000」の現状、韓国側から「釜山新港開発事業と問題」と題して発表があった。

午後の分科会では5分科会に別れて発表討論があり各自専門分野に参加した。

分科会は（1）国際交流（2）地域計画・建設（3）安全管理（4）食品・環境（5）技術者資格問題・情報処理等であり、私自身は（2）に参加した。 (次ページにつづく)

(支部・センター行事報告のつづき)

各分科会も発表者は8人程度で日韓通訳で進行された。

発表に対する質疑も専門的で返答は後で…と言うような場面も見られ、途中で退席と言うような雰囲気ではなかった。

今回は若手の参加者が少なかったが、発表の機会が多くなっており、若手技術士の一般の参加を望みたい。

夜の晩餐会は同伴者を含め盛大に行われた。各テーブルは日韓同席となっており会話がはずみ韓国民族衣装の婦人と記念撮影する人が多かった。

28日はバス3台で現代自動車牙山工場を見学した。昨年11月完成した新工場で「油一滴も外にもらさない」環境重視の工場とのこと。

更に田舎道を2時間、歴史の街、扶余市で昼食（焼肉、キムチ）、百濟が滅びた時、官女3,000人が投身したと伝えられる白馬江の山城を見学、公州の博物館を見て一路ソウルに向かった。29日解体された旧総督府や景福宮等を歩いて見学し、金浦空港より帰途についた。

◇北九州地区だより◇

泉舍官 昭雄（北九州代表幹事 電気・電子）

1. 10月20日例会。出席者15名。戸畠中央公民館。技術報告「ガソリン運搬用アルミ大型タンク車安全設計の検討」浦島先生（金属）
2. 11月15日例会。出席者15名。戸畠中央公民館。技術報告「水を巡る東西文化の比較」竹内先生（水道）、卓話「技術士事務所の事例発表、町田先生の1日、1ヶ月」町田先生（電気・電子）
3. 卓話シリーズ；技術士事務所開設者の実像を当該先生からお話を頂く。
4. 10月25日、PL分科会。出席者8名。戸畠中央公民館。吉田弁護士講話（福岡市）。当面同弁護士と本分科会は連携する。基本的には、技術士会と弁護士会とのPL連携を検討する方向で支部に繋ぐ事とした。
5. 前4項を支部長、活性化委員長に11/4提案、11/8活性化委員会で討議。矢野理事が、本部と生保とのPLクレーム処理業務提携覚書を取寄せた。
内容検討中。
6. 本田先生（金属）北京科技大学訪問。10/15～10/24。テーマ如何では当技術士会と交流する可能性ありそう。
7. 北九州地区技術士会H9年忘年会12月20日。地区外会員参加歓迎。幹事は、末松先生。093-962-5929/TEL&FAX、自宅。
8. 全国大会終了、お世話になった箇所への挨拶状。北九州市長他。
9. 新賛助会員14社、新会員5名。転出1名。会員計約120名。
10. H10.2 第三部会行事に協賛決定「機能性酸化物微粒子の工業的応用」
11. 商工会議所技術アドバイザー、佐藤先生→泉館10、11月各2件指導。
12. 山崎先生、インターフィンセラルを設立した。ISO認証指導他。木村先生、コンサルタント事務所開設。
13. 「企業技術調査」（北九州テクノセンタ）、調査者募集あった。
14. 沖部先生（経営）、中国セメント技術指導出張。11/20～1ヶ月。JICA
15. 北九州地区企業評価者募集。完。北九州テクノセンタ。
16. 日本フィンランド都市セミナー11/12。北九州市主催。案内受領。
17. 11/11技術士二次試験合格者発表。支部応援。
18. 12月例会。技術報告「ISO14000Sの動向とシステム構築について」松本先生、環境。
技術士事務所開設シリーズNO.2--「技術コンサルタントのチャンスの掴み方」村谷先生、日本文理大教授 支部長、会長出席予定。

◇雲仙普賢岳災害見舞金の贈呈

平成9年11月17日(月)18~21時、島原市の島原文化会館大ホールにおいて、島原市主催で聴衆約800人の参加をみて『土石流対策シンポジウム』が開かれました。その幕間を利用して、川崎支部長より島原市長と深江町長にそれぞれ50万円、30万円の災害見舞金の贈呈が行なわれました。

これは去る4月24日、当支部主催で開催した「火山災害防災セミナー」—世界の火山災害と普賢岳の体験—による受講料の中から相当額を被災者(島原市・深江町)に義援金として寄贈することになっていたものです。技術士全国大会も無事成功裡に終わり、丁度良い機会となりました。

後日、島原市長、深江町長より丁重な御礼状が参りましたので併せて報告致します。

◇ 支部長会議報告

本年度第2回目の支部長会議が東北支部の担当で次の通り行なわれました。

- ・日時 平成9年10月30日
- ・場所 宮城県刈田郡蔵王町 フィオーレ蔵王(東北電力保養施設)
- ・出席者 本部 吉武副会長、保坂専務理事
支部 7支部の各支部長
- ・議題および討議内容

1. 21世紀における技術士のあり方

1) 技術士会諸団体の統合について

各地域に県別、ブロック別に当会に所属しない技術士の団体があるが、プロジェクトを目的とするものは別としても将来的に統合されるのが望ましい。しかし、年会費24,000円では一元化の実現は困難で、思い切って会費を引き下げるのも経営的に不可能である。会費の安い(1万円内外の)支部限定会員を設けるには制度的に無理があるが、今の処、名案が浮かばず、今後検討の必要がある。本件に関し提案があれば聞かせて欲しい。

2) 技術士専門部門の再編成について

技術士19部門の再編成が必要な時機になっているのではないかと思われる。特に、環境関連では数部門で資格がとれるのでは問題である。

3) 技術士試験の合格率について

技術士試験の合格率の引上げが必要ではないか。能力のある人でも充分過ぎる事前勉強をしなければ合格出来ないのは試験が論文偏重になっているからではなからうか。

4) 技術士会50周年にむけて

21世紀初頭、技術士会発足50周年を迎えるので、これに向けて何等かの指針を作成する必要があるのではないかと思われる。

2. 支部組織の運営と情報伝達の改善

インターネットの活用、「月刊技術士」を利用して情報交換の促進化を図るべきである。

3. 技術士全国大会のあり方

各問題点について意見の交換が行なわれた。今後も従来通り各支部の持ち回りで行なう。大会の合理化や簡素化を目指すことについては、支部長間での申し合わせが成立するに至らず、各支部の地域の自主性に任せることになったが、関係者からの批判を受けないよう充分に配慮することになった。

4. その他

地方公共団体職員とのセミナーについて、名称、構成内容の検討、支部相互間の合同研修会による活性化を図ること等の論議があった。

◇会員増強の現況報告とお願い

日本技術士会九州支部 支部長 川崎 迪一
九州技術士センター 会長 川野 宏平

昨年度から政策委員会(帆足建八委員長)の提言とアクションプログラムにより会員増強運動を強力に進めてきました。関係各位のご協力とご支援の結果、下表のように約200名の正会員の増加となり、当初の目的を達成することが出来たことを厚く御礼申します。

また、賛助会員につきましても平成8年度37社・40口が、平成9年12月現在112社・121口と81口の増となり、経理の面でも大いに貢献して頂いている状況です。

今後も事務局の改善や、技術士活動の活性化には財務基盤の確立が必要です。これ等のことは、会員の数と密接な関係があります。皆様の周辺に未加入の技術士の方がおられましたら、是非声をかけて頂いて加入を勧めて下さい。私共も広く会員諸氏のご提案やご意見を取り入れて、当会の活動をより魅力あるものにして行きたいと思っています。

入会勧誘のパンフレット「技術士のつどい」(表紙、本文共にカラー刷り10頁)を事務局に用意しておりますので、必要な時は何時でもご連絡ください。

目標達成について会員皆様のご努力に衷心より感謝致しますと共に、更なるご支援をお願いします。

(なお、参考までに九州地区で登録している技術士の数は1361名に対し、支部会員を含めセンター会員の数は922名で組織率は60%台に留まっています。)

会員状況

| 県 | 九州在住登録者数 H-9/6/23 | センター会員(含、支部会員) | | | 会員増加 | | 賛助会員 口数 |
|-----|----------------------|-----------------|-----------------|-----------------|--------------|--------------|------------|
| | | H-8/3/31 (A) | H-9/3/31 (B) | H-9/9/30 (C) | (C-A) | (C-B) | |
| 福岡 | 930人 | 498人 | 526人 | 666人 | 168人 | 140人 | 63口 |
| 佐賀 | 35 | 23 | 25 | 27 | 4 | 2 | 8 |
| 長崎 | 70 | 41 | 42 | 44 | 3 | 2 | 7 |
| 熊本 | 87 | 36 | 37 | 39 | 3 | 2 | 1 |
| 大分 | 69 | 37 | 42 | 42 | 5 | 0 | 15 |
| 宮崎 | 84 | 39 | 41 | 50 | 11 | 9 | 18 |
| 鹿児島 | 86 | 44 | 48 | 54 | 10 | 6 | 9 |
| 計 | 1,361 | (318) 718 | (350) 761 | (408) 922 | (90) 204 | (58) 161 | 121 |
| 中四国 | 九州支部会員のみ | 5 | 4 | 4 | -1 | 0 | |
| 全国 | 36,088 | | (6,156) | (6,533) | | (377) | |

()は(社)日本技術士会々員

◇平成9年度技術士第二次試験
筆記試験合格者名簿

・機械部門

小林 宰
日山 勲
藤内 哲夫
(産業機械) 木寺 亨

・船舶部門

宇治 行
川野 始
金子 幸雄

・電気電子部門

溝田 安彦

・繊維部門

大隈 茂

・資源部門

麻生 昭雄

・建設部門

(土質・基礎) 金子 雅則

後藤 正行

田上 博彰

友近 栄治

山下 伸二

清水 開悟

大串 正

古橋 修

(鋼構造・コンクリート) 橋本 晃

小松 和彦

橋本 秀成

城 秀夫

塩満 龍男

大原 隆司

中島 城二

津崎 博美

坂口 和雄

小正 高浩

金田 尚司

白坂 敏夫

中野 卓朗

賀来 雄一

田沼 和夫

河田 育郎

目山 直樹

原園 昭和

(都市・地方計画)

(河川・砂防及び海岸)
(港湾・空港)

(電力土木)

(道路)

(鉄道)

徳永 哲

田中 省二

林 秀樹

佐土原 裕一

朱雀 和彦

川原 孝

福元 秀一郎

宮田 英樹

勝木 和徳

光成 政和

竹原 隆

森川 幹夫

野口 浩

中条 德翁

山田 清

馬場 紘一

是沢 育

久保 朝雄

岡本 正美

宮本 修

園村 孝

三浦 一正

樋高 浩一

田辺 俊郎

天野 紀

竹山 雄二

松本 勉

岡部 成光

井上 和敏

萬野 利博

岩尾 武洋

津田 光則

藤本 昌弘

武末 博伸

川北 一明

早川 洋

園田 宣昭

瀬戸口 章蔵

赤星 文生

牛草 陽一

小原 和憲

大城 久雄

佐々 典明

幸 徹

安友 昌治

(鉄道)

(トンネル)

(施工計画・施行設備)

(及び算算)

(建設環境)

(水道部門)

(上水道・工業用水)

(下水道)

(水道環境)

(衛生工学部門)

(空氣調和暖設)

(廃棄物管理計画)

(農業部門)

(農業土木)

古賀 兵頭

倉原 隆二

利光 俊勝

鈴江 康人

執行 信

渡部 秀樹

新留 司

田野 慎一郎

平尾 亨

印藤 栄次

松本 寛

久我 一郎

松本 崇典

竹内 一博

恒松 泉

井元 利則

永済 正夫

手島 敏彦

原田 岳夫

山口 紘

浜田 孝利

大山 澄夫

蒲原 好徳

古川 寧

井芹 靖英

森 常行

林 英男

田中 衛

森 正文

石堂 隆憲

和田 修二

早野 美雄

佐藤 晃一

国武 昌人

岩田 博文

小倉 健二

次田 勝榮

江崎 正美

坂口 康雄

益満 照美

(都市・地方計画)

◇平成9年度技術士第二次試験

| 筆記試験合格者名簿(続き) | | ・水産部門 (水産土木) | 村上 寛 冷川 久敏 | (地質) | 仲沢 清 竹原 哲郎 |
|---------------|--------|--------------------|---------------|-------------------|---------------|
| ・農業部門 | | ・情報工学部門 (情報応用) | | ・環境部門 (環境保全計画) | 皆川 和明 |
| (農業土木) | 中園 孝一 | ・応用理学部門 (物理・化学) | 外山 真也 | | 柴田 剛志 |
| (農村環境) | 田淵 博文 | | | (環境測定) | 宇都宮 樺 |
| | 當房 領太 | | | (自然環境保全) | 田崎 順二 |
| | 堀江 信一 | | 池田 忠夫 | | |
| | 田上 泰生 | (地質) | 村嶋 光明 | | |
| ・林業部門 | | | 坪 俊彰 | | |
| (林産) | 遠矢 良太郎 | | 瀬尾 孝文 | | |

試験管理委員会

◇平成9年度技術士第二次試験筆記試験合格者数

平成9年8月28～29日実施された平成9年度技術士第二次試験の内、九州地区(福岡試験場)関係及び全国受験者の筆記試験の結果は次の通りです。

| | 福岡 | 全国 |
|-------------|--------|---------|
| 受験者数(A) | 1,374名 | 17,785名 |
| 欠席者数(B) | 877 | 10,011 |
| 受験申込数(C) | 2,251 | 27,796 |
| 筆記試験合格者数(D) | 143 | 2,350 |
| (D/A) | 10.4% | 13.2% |

◇平成9年度技術士第一次試験状況報告

平成9年度技術士第一次試験の内、九州地区(福岡試験場)での実施状況は次の通りです。

日 時：平成9年10月12日（日曜日）10:00～16:00

試験場：東和大学（福岡市南区筑紫丘 1-1-1）

監督員：支部長他 22名

合格者発表：平成9年12月24日 予定

| | 申込者 | 受験者 | 午前 | 午後 | 受験率 |
|---------|----------|---------|---------|---------|---------------------|
| 共通学科受験者 | 名 118 | 名 74 | 名 74 | 名 74 | 午前：62.7% 午後：62.7 |
| 専門科目のみ | 549 | 373 | — | 373 | 67.9 |
| 計 | 667 | 447 | 74 | 447 | 67.0 |

普及啓発委員会

◇平成9年度技術士第二次試験総合講座

本年8月に行われた技術士第二次試験の筆記試験合格者を対象に口述試験に関する講習会が下記の通り行われました。

日 時：平成9年11月22日（土）9:00～17:00

会 場：福岡商工会議所 601、604、605号室

受講者：48名 講師：28名

「午前の部」面接口述試験に対する心構えと短期決戦対策

講 師：光岡 育（普及啓発委員長）

口述試験における質問問題の纏め

講 師：矢野 友厚（本部理事）

体験発表

講 師：本田 圭助（機械部門）

〃 園田 敏勝（電気・電子部門）

〃 森尾 有（建設部門）

「午後の部」模擬面接試験と講評指導

講 師：各部門の専門技術士による個別指導

総務委員会

◇平成9年度 支部・センター中間会計監査

（社）日本技術士会九州支部並びに九州技術士センターの平成9年度中間会計監査が下記の要領で実施されました。

日 時：平成9年11月8日（土）10:00～16:00

場 所：博多第一ホテル

出席者：支部長外9名

議 題：(1)平成9年度中間会計監査

(2)その他

総務委員会よりのお願い

総務委員会では『技術士だより』の紙面を充実させるため、新たに編集小委員会を発足させました。情報化時代を迎え、支部やセンター内部の情報だけに留まらず広く社会全体に目を向いたいと思っています。勿論、「インターネット」を通じてアップ・トゥ・データーの「データー」の収集や「ホームページ」の作成も射程に入っています。これに関して、諸兄諸姉が現在どのような情報を望んでおられるのか聞かせて頂けないでしょうか。例えば、その中から必要に応じ、

①○○地方自治体では××のプロジェクトを計画しており、△△関係の技術コンサルタンを捜している。

②現在JAICAでは××国の技術援助のため△△関係の技術者を求めている。

③他の技術団体「中小企業事業団」「労働安全コンサルタント会」はPLや環境問題へ××の対応をしている。等々を取上げ紙面を通じ紹介してはと考えています。皆さんの忌憚のない意見をお待ちしていますので、FAX等を通じ総務委員会（田中）までお寄せ願えれば幸いです。

◇会員ニュース

☆日本技術士会（九州支部）入会

(地区)(区分) (氏名) (部門) (上段:連絡先/下段:勤務先)

福岡正嶺 横山 悟 建設 811-32 福岡県宗像郡福間町光陽台 2-18-1 ☎(0940)42-5454
勤:株 コンサルハマダ ☎(096)385-1171

福岡 ハ 和田 敏雄 建設 818-01 太宰府市青山 1-16-15 ☎(092)924-5846
勤:株建設技術研究所 ☎(092)714-2211/Fx(092)711-8316

鹿児島 ハ 有村 実弘 建設 890 鹿児島市下荒田 3-10-5 ☎(099)258-1522
勤:新構造技術株九州支店 ☎(092)451-4281/Fx(092)414-8458

福岡 ハ 山田 龍雄 建設 813 福岡市東区香椎浜 1-9-2-406 ☎(092)672-7756
勤:株九州地域計画研究所 ☎(092)731-7671/Fx(092)731-7673

北九州 ハ 盛本 健太郎 情報工学 807 北九州市八幡西区千代ヶ崎1-4-28-203 ☎(093)602-1558
勤:九州共立大学 ☎(093)693-3021/Fx(093)603-8186

福岡 ハ 小笛 慶二 衛生工学 816 福岡市博多区板付 7-5-28-503 ☎(092)573-1651
勤:九電工 ☎(092)852-3407/Fx(092)852-3408

福岡 ハ 大西 正人 衛生工学 838-02 福岡県朝倉郡夜須町朝日 963-18 ☎(0946)42-0174
勤:九電工 ☎(092)523-1641/Fx(092)524-7193

福岡 ハ 遠座 昭 応用理学 819 福岡市西区城の原団地 4-201 ☎(092)882-8008
勤:株建設技術研究所 ☎(092)714-2211

鹿児島 ハ 四元 節夫 農業 892 鹿児島市大明丘 2-10-1 ☎(099)244-2602
勤:株サタコンサルタンツ ☎(099)250-7360/Fx(099)250-7380

福岡 ハ 原田 正明 建設 818 筑紫野市美しが丘南 3-9-25 ☎(092)926-8817
勤:東急建設株九州支店 ☎(092)282-6112/Fx(092)282-6102

鹿児島 ハ 坂上 孝雄 水道 890 鹿児島市城山 1-25-2 ☎(099)223-5300
勤:大福コンサルタンツ株 ☎(099)251-7075/Fx(099)256-8534

福岡 ハ 緒方 良一 建設 813 福岡市東区香椎浜 1-1-6-504 ☎(092)671-5248
勤:株長大福岡支店 ☎(092)472-3952/Fx(092)472-4039

宮崎正嶺 高見 徹 水道 819-16 宮崎県宮崎市清武町今泉丙 2592-6 静謹207 ☎(0958)85-3008
勤:宮崎大学大学院 ☎(0985)58-2811

☆日本技術士会（九州支部）入会

(地区)(区分) (氏名) (部門) (理由)

福岡正嶺 古谷 博司 建設 関東地区へ転出
鹿児島 ハ 岩下 秀雄 建設 平成9年11月19日 逝去

☆九州地方技術士センター入会(1)

| (地区)(区分) | (氏名) | (部門) | (上段:連絡先/下段:勤務先) |
|----------|----------|-----------|--|
| 北九州 | 〃 平山 賢治 | 電気・電子 800 | 北九州市門司区新原町 10-20-404 ☎(093)381-3391 勤:九州旅客鉄道㈱ ☎(093)332-6615/Fx(093)331-7515 |
| 福岡 | 〃 湯屋 英隆 | 農業 814 | 福岡市早良区室見 3-12-3-203 ☎(092)831-8966 勤:梅林建設㈱ ☎(092)712-9111/Fx(092)712-9140 |
| 福岡 | 〃 大岡 達也 | 水産 818 | 筑紫野市桜二日市 1023-1 サンエーティ 303 ☎(092)928-0494 勤:㈱漁港浅海開発コンサルタント ☎(092)411-4515/Fx(092)411-4514 |
| 福岡 | 〃 荒船 啓作 | 建設 810 | 福岡市中央区荒戸1-9-16イオンM 3-203 ☎(092)771-1960 勤:住友建設㈱ ☎(092)761-1443/Fx(092)761-6617 |
| 福岡 | 〃 緒方 滋 | 建設 819 | 福岡市西区十郎川団地 14-306 ☎(092)883-3275 勤:住友建設㈱ ☎(092)761-6044/Fx(092)761-6617 |
| 福岡 | 〃 大櫃 宣弘 | 水産 819 | 福岡市西区生松台 1-4-2 ☎(092)812-3014 勤:八千代エンジニアリング㈱ ☎(092)751-1431/Fx(092)751-3038 |
| 福岡 | 〃 鬼丸 典久 | 応用理学 810 | 福岡市早良区早良 7-19-5 ☎(092)804-1330 勤:新地研工業㈱ ☎(092)611-5211/Fx(092)611-5213 |
| 福岡 | 〃 長尾 徳博 | 建設 143 | 東京都大田区山王 1-36-14 ☎(03)3772-0447 勤:㈱富士ピー・エス東京支店 ☎(03)3432-6877/Fx(03)3438-0677 |
| 福岡 | 〃 高橋 渉 | 建設 164 | 東京都中野区上高田 5-27-6 ☎(03)3387-1363 勤:㈱富士ピー・エス東京支店 ☎(03)3432-6453/Fx(03)3438-0677 |
| 福岡 | 〃 辻 裕治 | 建設 340 | 草加市花栗 1-6-5-506 ☎(0489)44-6171 勤:㈱富士ピー・エス東京支店 ☎(03)3432-0835/Fx(03)3438-0677 |
| 福岡 | 〃 内野 英宏 | 建設 263 | 千葉市稲毛区作草部町 1273-5 308 ☎(048)251-3984 勤:㈱富士ピー・エス東京支店 ☎(03)3432-0835/Fx(03)3438-0677 |
| 福岡 | 〃 佐久間 隆夫 | 建設 982 | 仙台市太白区長町 6-8-31103号 ☎(080)924-4816 勤:㈱富士ピー・エス東北支店 ☎(022)221-4790/Fx(022)221-4799 |
| 福岡 | 〃 大神 芳馬 | 建設 263 | 習志野市津田沼 3-22-16 504号 ☎(0474)79-4328 勤:㈱富士ピー・エス東京本部 ☎(03)3432-6877/Fx(03)3438-0919 |
| 福岡 | 〃 菅野 昇孝 | 建設 349-02 | 埼玉県南埼玉郡白岡町西 2-7-10 ☎(0480)92-9834 勤:㈱富士ピー・エス東京本部 ☎(092)721-3495/Fx(092)721-3460 |
| 福岡 | 〃 吉田 光秀 | 建設 362 | 上尾市仲町 2-2-18-204 ☎(048)774-1914 勤:㈱富士ピー・エス東京本部 ☎(03)3432-6877/Fx(03)3438-0677 |
| 福岡 | 〃 真鍋 英規 | 建設 594 | 和泉市伏屋町 3-20-27-604 ☎(0725)57-2026 勤:㈱富士ピー・エス大阪支店 ☎(06)372-0380/Fx(06)372-3639 |
| 福岡 | 〃 林 功 | 建設 669-13 | 三田市あかしあ台3-27-2 GS 三田6-401 ☎(0795)65-6995 勤:㈱富士ピー・エス大阪支店 ☎(06)372-0384/Fx(06)372-3639 |
| 福岡 | 〃 河野 文将 | 建設 586 | 河内長野市日東町 10-3 ☎(0721)65-1840 勤:㈱富士ピー・エス大阪支店 ☎(06)372-0384/Fx(06)372-3639 |
| 福岡 | 〃 松岡 邦輔 | 建設 832-02 | 福岡県朝倉郡夜須町大字朝日 654-4 ☎(092)926-4343 勤:㈱富士ピー・エス名古屋支店 ☎(052)971-7575/Fx(052)951-1904 |
| 福岡 | 〃 佐々木 郁夫 | 建設 810 | 福岡市中央区六本松 3-11-28 ☎(092)883-3275 勤:飛島建設㈱九州支店 ☎(092)771-3565/Fx(092)751-0142 |
| 北九州 | 〃 篠崎 照秀 | 建設 811-32 | 福岡県宗像郡福間町花見浜 1-9-1 ☎(0940)43-1571 勤:北九州市建設局 ☎(093)582-3888/Fx(093)582-2244 |
| 福岡 | 〃 大内 正之 | 建設 811-32 | 福岡県宗像郡福間町光陽台 6-22-10 ☎(0940)43-0160 勤:中央開発㈱九州事業部 ☎(092)831-3111/Fx(092)821-5700 |
| 福岡 | 〃 福山 俊夫 | 建設・応理 818 | 筑紫野市大字針摺 570-121 ☎(092)929-1969 勤:応用地質㈱ ☎(092)591-1840/Fx(092)573-0240 |
| 福岡 | 〃 牧 君明 | 建設 810 | 福岡市博多区麦野 1-6-8 ☎(092)585-2853 勤:日本舗道㈱九州支店 ☎(092)771-0269/Fx(092)741-5364 |

☆九州地方技術士センター入会 (2)

| (地区)(区分) | (氏名) | (部門) | (上段:連絡先/下段:勤務先) |
|----------|--------|-----------|--|
| 福岡 ノ | 今村 太司郎 | 建設 818-01 | 太宰府市梅香苑 4-2-29 ☎(092)925-6966 勤:飛島建設㈱九州支店 ☎(092)771-3562/Fx(092)716-1973 |
| 福岡 ノ | 水俣 久 | 建設 816 | 大野城市乙金東 2-3-5 ☎(092)503-8097 勤:西技測量設計㈱ ☎(092)712-1441/Fx(092)712-1492 |
| 福岡 ノ | 飯田 徹男 | 水道 838 | 甘木市大字下浦 628 ☎(0946)22-6830 勤:福岡県下水道課 ☎(092)651-1111(内)4180/Fx(092)632-6103 |
| 福岡 ノ | 神崎 潔 | 建設 811-34 | 宗像市城西ヶ丘 4-26-5 ☎(0940)33-1386 勤:清水建設㈱福岡支店 ☎(092)716-2041/Fx(092)716-2091 |
| 福岡 ノ | 高橋 広志 | 水道 815 | 福岡市南区塩原 3-6-8-802 ☎(092)553-8630 勤:㈱日水コン ☎(092)741-5665/Fx(092)712-8275 |
| 大分 ノ | 児玉 伸彦 | 建設 871 | 中津市牛神 220-1 ライフガザ岬 808 ☎(0979)23-4620 勤:住友建設㈱九州大分営業部 ☎(0975)37-8580/Fx(0975)37-8587 |
| 福岡 ノ | 佐野 忍 | 建設 819 | 福岡市西区愛宕浜 2-2ヨーロコート4-603 ☎(092)885-8320 勤:鹿島建設㈱九州支店 ☎(092)441-0211 |
| 福岡 ノ | 橋本 美喜雄 | 建設 812 | 福岡市博多区博多駅前 1-28-33-709 ☎(092)474-7104 勤:大成建設㈱九州支店 ☎(092)771-1444/Fx(092)741-4687 |
| 鹿児島 ノ | 松隈 実 | 建設 891-01 | 鹿児島市星ヶ峰 5-2-6 ☎(099)265-5872 勤:㈱大紀造園設計事務所 ☎(099)252-5314/Fx(099)252-5414 |
| 福岡 ノ | 坂口 和雄 | 建設 819 | 福岡市西区野方 5-40-6 ☎(092)811-1499 勤:㈱綜合技術コンサルタント ☎(092)712-0624/Fx(092)751-8417 |
| 熊本 ノ | 松本 章 | 建設 869-11 | 熊本県菊池郡菊陽町原水 1249-2 ☎(096)232-3565 勤:西松建設㈱九州支店 ☎(092)771-3124/Fx(092)771-8596 |
| 福岡 ノ | 有吉 隆弥 | 建設 816 | 大野城市曙町 2-20-10 ☎(092)573-1006 勤:西松建設㈱九州支店 ☎(092)771-3121 |
| 福岡 ノ | 藤本 康孝 | 水道 814-01 | 福岡市城南区七隈 7-29-14 ☎(092)861-3619 勤:日水コン 九州支所 ☎(092)741-5666/Fx(092)715-9275 |
| 福岡 ノ | 満下 直紀 | 建設 814 | 福岡市早良区西新 2-12-25 ☎(092)822-8083 勤:西松建設㈱九州支店 ☎(092)771-3121 |
| 福岡 ノ | 国平 好明 | 応理 816 | 春日市須玖南 5-12-804 ☎(092)575-3694 勤:㈱アイ・エヌ・エー九州営業部 ☎(092)595-2555/Fx(092)595-2221 |
| 福岡 ノ | 藤本 哲明 | 建設 807 | 北九州市八幡西区千代ヶ崎 1-8-22 ☎(093)603-8628 勤:鹿島建設㈱九石IPP事務部 ☎(0975)23-3811/Fx(0975)23-3821 |
| 福岡 ノ | 森 茂毅 | 建設 812 | 福岡市博多区美野島 2-1-39 キャロットパーク 206 勤:大成エンジニアリング㈱福岡事務部 ☎(092)452-2771/Fx(092)452-2773 |
| 福岡 ノ | 大和 敏郎 | 建設 811-32 | 福岡県宗像郡福間町光陽台 5-3-9 ☎(0940)42-7860 勤:飛島建設新幹線今泉機器部 ☎(0965)45-4080/Fx(0965)45-4082 |
| 北九州 ノ | 高瀬 和博 | 建設 751 | 下関市綾羅木 本町 8-14-1 ☎(0832)54-3663 勤:㈱三洋コンサルタント ☎(093)511-0243/Fx(093)522-6082 |
| 福岡 ノ | 永友 久信 | 建設 815 | 福岡市南区花畠 2-32-5-501 ☎(092)565-5138 勤:東亜建設工業㈱九州支店 ☎(092)472-3716/Fx(092)415-6402 |
| 福岡 ノ | 川井田 芳紀 | 建設 819 | 福岡市西区上山門 1-10-13-103 ☎(092)884-1391 勤:東亜建設工業㈱九州支店 ☎(092)472-3715/Fx(092)473-1130 |
| 福岡 ノ | 伊沢 亮 | 建設 811-34 | 宗像市田熊 1254-43 勤:㈱富士ピー・エス ☎(092)721-3484/Fx(092)714-3786 |
| 福岡 ノ | 岩本 久信 | 建設 814-01 | 福岡市城南区七隈 5-7-23 ☎(092)871-1433 勤:㈱富士ピー・エス ☎(092)721-3495/Fx(092)721-3465 |
| 福岡 ノ | 堤 忠彦 | 建設 815 | 福岡市早良区百道浜 3-3-6-501 ☎(092)847-4555 勤:㈱富士ピー・エス ☎(092)721-3484/Fx(092)714-3786 |

☆九州地方技術士センター入会 (3)

| (地区)(区分) | (氏名) | (部門) | (上段:連絡先/下段:勤務先) |
|----------|--------|------|--|
| 福岡 ノ | 吉田 信幸 | 建設 | 812 福岡市博多区吉塚 6-14-5-104 勤: 東亜建設工業㈱九州支店 ☎(092)472-3716/Fx(092)415-6402 |
| 福岡 ノ | 白水 好 | 建設 | 888-01 小郡市三国ヶ丘 5-123 勤: ㈱間組九州支店 ☎(092)525-0744/Fx(092)525-0708 |
| 福岡 ノ | 山本 方人 | 建設 | 814 福岡市早良区西新1-7-27マイオングルオレンジ通-603 勤: ㈱テトラ九州支店 ☎(092)441-5760/Fx(092)474-0329 |
| 福岡 ノ | 藤本 順一 | 建設 | 819 福岡市早良区室見 1-14-8 勤: 西技工業㈱ ☎(092)711-8811/Fx(092)711-8842 |
| 佐賀 ノ | 家永 清 | 建設 | 849 佐賀市開成 3-1-25 勤: ㈱間組田代八重弘作業所 ☎(0984)48-2095/Fx(0984)48-2099 |
| 福岡 ノ | 西島 一郎 | 機械 | 814-01 福岡市城南区七隈 18-19 勤: |
| 北九州 ノ | 井家 上洋 | 機械 | 805 北九州市八幡東区高見 2-7-7-20 勤: ㈱日鉄エレックス ☎(093)884-1517/Fx(093)884-0985 |
| 福岡 ノ | 板東 真一 | 水道 | 819-03 福岡市西区周船寺 1-18-8 ホワイトピア109 勤: ㈱日水コン九州支所 ☎(092)741-5666/Fx(092)715-9275 |
| 福岡 ノ | 山内 健利 | 建設 | 731-02 広島市安佐北区三入東 2-53-26 勤: ㈱広島ピー・エス広島支店 ☎(082)247-9733/Fx(082)247-8216 |
| 長崎 ノ | 西村 利弥 | 応理 | 854 諫早市湯野尾町 1506 勤: ㈱相愛長崎営業所 ☎(0957)22-9861/Fx(0957)22-9237 |
| 鹿児島 ノ | 中俣 敏朗 | 建設 | 890 鹿児島市中山町 5015 勤: ㈱大紀造園設計事務所 ☎(099)252-5314/Fx(099)252-5414 |
| 福岡 ノ | 岡本 一彦 | 建設 | 814-01 福岡市城南区東油山 4-8-6 勤: ㈱錢高組九州支店 ☎(092)291-3939/Fx(092)271-0415 |
| 福岡 ノ | 青木 敬三 | 建設 | 812 福岡市博多区博多駅南 1-8-12 勤: 日本建設コンサルタント㈱九州支店 ☎(092)441-1788/Fx(092)441-5375 |
| 福岡 ノ | 曾我部 真也 | 建設 | 814-01 福岡市城南区茶山 6-5-15 勤: 飛島建設㈱九州支店 ☎(092)771-3565/Fx(092)751-0142 |
| 熊本 ノ | 兼武 征二郎 | 建設 | 861-55 熊本市四方寄町 434-4 勤: 九州地方建設局福岡国道事務所 ☎(096)325-7492 |
| 北九州 ノ | 木下 義照 | 建設 | 805 北九州市八幡東区山王 2-19-1 勤: ㈱奥村組九州支店 ☎(093)671-8833/Fx(093)681-3834 |
| 北九州 ノ | 常光 孝一 | 建設 | 804 北九州市戸畠区千防 1-5-33-606 勤: ㈱奥村組福岡支店 ☎(092)741-4431/Fx(092)741-4740 |
| 北九州 ノ | 市丸 博美 | 建設 | 807 福岡県遠賀郡水巻町吉田 2568-42 勤: ㈱奥村組九州支店 ☎(093)671-3131/Fx(093)661-1543 |
| 北九州 ノ | 岡田 豊昭 | 建設 | 806 北九州市八幡西区紅梅 2-2-1-203 勤: ㈱奥村組九州支店 ☎(093)671-8833/Fx(093)681-3834 |
| 福岡 ノ | 花田 久 | 建設 | 811-32 福岡県宗像郡福間町花見が浜 1-7-34 ☎(0940)42-0535 勤: ㈱富士ピー・エス福岡支店 ☎(092)721-3483/Fx(092)714-3786 |

☆九州技術士センター退会

| (地区)(区分) | (氏名) | (部門) | (理由) | (地区)(区分) | (氏名) | (部門) | (理由) |
|----------|-------|------|------|----------|--------|------|------|
| 北九州 正会員 | 岸田 正坦 | 衛生工学 | 転出 | 福岡 準会員 | 一ノ間 義夫 | 建設 | |
| 北九州 正会員 | 永吉 英昭 | 金属 | 転出 | | | | |

☆会員連絡先(住所)および勤務先変更(1)

(地区) (氏名) (部門) (区分) (連:連絡先/勤:勤務先)

| | | | |
|-----|-------|---------|---|
| 福岡 | 林 信雄 | 応用理学 | 連: 818 筑紫野市二日市北 2-8-1-201 |
| 福岡 | 濡木 久 | 建設 | 勤: ダイエー建設補償コンサルタント(株)福岡支店 |
| 福岡 | 政野 光男 | 建設 | 勤: (株)西部技術コンサルタント ☎(092)291-8251 |
| 佐賀 | 大宅公一郎 | 農業 | 勤: 武雄農林事務所 ☎(0954)23-5111/Fx(0954)22-4584 |
| 福岡 | 春口 久士 | 建設 | 勤: (株)柿原組 ☎(092)531-0568/Fx(092)522-5835 |
| 福岡 | 栗津 幸平 | 建設 | 連: 811-21 福岡県粕屋郡宇美町四王寺坂 2-18-22 |
| 福岡 | 岡田 正隆 | 建設 | 勤: (株)ワコーコンサルタンツ ☎(092)882-3188/Fx(092)882-3199 |
| 鹿児島 | 新屋敷和明 | 建設 | 勤: ジオテクシステム(株) ☎(099)260-1180/Fx(099)260-1078 |
| 熊本 | 勇 秀忠 | 建設 | 勤: 光亜コンサルタント ☎(0969)24-0500/Fx(0969)24-3141 |
| 熊本 | 山内 悅郎 | 農業 | 勤: 築後川下流農業水利事業所 ☎(0942)38-4325/Fx(0942)34-0315 |
| 北九州 | 山中 修 | 建設 | 勤: (株)地方計画情報センター ☎(093)511-0711 |
| 福岡 | 箱嶋 斎 | 建設 | 勤: 第一復建(株)総合計画部 ☎(092)575-3344 |
| 熊本 | 小簾 明雄 | 建設 | 勤: 十八測量設計(株) ☎(096)383-1800/Fx(096)385-5352 |
| 福岡 | 太田 泰壽 | 建設 | 勤: (株)山陽メンテック職業、相談 ☎(0839)72-5022/Fx(0839)72-4477 |
| 大分 | 原 千砂子 | 環境、建設 | 勤: (株)建設コンサルタント“サニー” ☎(0975)67-8600/Fx(0975)67-8611 |
| 福岡 | 今村 晋作 | 林業 | 勤: (株)建設コンサルタント“ナガトモ” ☎(092)526-7182 |
| 北九州 | 高橋 興一 | 金属 | 勤: (株)三星素材 顧問 ☎(0551)87-8398/Fx(0551)87-6934 |
| 宮崎 | 岩切 重人 | 建設、衛生工学 | 勤: 岩切環境技術研究所 ☎/Fx(0985)48-3387 |
| 福岡 | 崎平 公明 | 建設 | 勤: 九建設設計(株) ☎(092)481-5600/Fx(092)481-5044 |
| 福岡 | 原 茂恭 | 水道 | 勤: (株)三水コンサルタント西部支社 ☎(092)282-7050/Fx(092)282-7055 |
| 宮崎 | 谷口 忠俊 | 農業 | 勤: (有)久保測量設計コンサルタント ☎(0985)53-1236/Fx(0985)53-0708 |
| 福岡 | 鶴岡 達夫 | 建設 | 連: 813 福岡市東区千早 5-7-7-305 ☎(092)662-5201 |
| 佐賀 | 楠田 直稔 | 農業 | 勤: (株)技術開発コンサルタント 技師長 ☎(092)712-2528/Fx(092)714-6149 |
| 北九州 | 大村 力 | 電気電子 | 勤: (株)都南開発コンサルタント ☎(0986)39-3356/Fx(0986)39-5555 |

☆会員連絡先(住所)および勤務先変更(2)

(地区) (氏名) (部門) (専門) (連:連絡先/勤:勤務先)

| | | | | |
|------|-------------|--|------|--|
| 福岡 | 元永 優一 | 建設 勤:株式会社ダイヤコンサルタント | 福岡支店 | |
| 福岡 | 河内 大明 | 建設 勤:国土総合開発九州支店 | | ☎(092)282-7550/Fx(092)282-7535 ☎(092)771-8736 |
| 福岡 | 福田 寛治 | 建設 勤:戸田建設株式会社東京支店 | | ☎(03)3535-1584 |
| 中四国 | 高橋 栄吉 | 建設 勤:山口県防府土木建設築務所 | | ☎(0835)22-3485 |
| 福岡 | 森田 昭廣 | 建設 勤:建設省武雄工事事務所 朝日出長所 | | ☎(0954)22-3014 |
| 福岡 | 森 将彦 | 建設 勤:建設省鹿児島国道工事事務所 | | ☎(099)220-3111 |
| 福岡 | 石田 利夫 | 建設 勤:オアシスコンサルタント株式会社 | | ☎(0940)36-7375 |
|) 長崎 | 松永 光司 | 建設 勤:第一復建株式会社長崎事務所 | | ☎(0958)27-5329/Fx(0958)27-5343 |
| 鹿児島 | 福島 正三 | 建設 勤:三州技術コンサルタント株式会社 | | ☎(099)285-0039/Fx(099)285-0002 |
| 北九州 | 城石 高弥 | 建設 連:820 福岡県嘉穂郡穂波町安恒 437 勤:総合地研株式会社福岡支店 | | ☎/Fx(0948)29-0614 ☎/Fx(0948)29-2988 |
| 福岡 | 百谷 弘司 | 建設 勤:(有)アイテックプランニング | | ☎(092)554-1517/Fx(092)554-1518 |
| 福岡 | 横山 悟 | 建設 勤:株式会社コンサルハマダ | | ☎(096)385-1171/Fx(092)387-2066 |
| 福岡 | 明石 弘二 | 建設 勤:豊福設計 株式会社 | | ☎(092)751-4204/Fx(092)712-4039 |
| 福岡 | 松永 雄二 | 環境 連:815 福岡市南区長丘 1-12-30 | | |
| 福岡 | 長崎 孝博 | 衛生工学 連:812 福岡市博多住吉 1-2-25 勤:九電工 空調技術設備課 | | ☎(092)272-5130/Fx(092)272-5191 |
| 鹿児島 | 江口 英治 | 水道 勤:水興設計 | | ☎(099)225-0281/Fx(099)225-0277 |
| 北九州 | 城石 高弥 | 建設 連:820 福岡県嘉穂郡穂波町安恒 437 勤:総合地研株式会社福岡支店 | | ☎/Fx(0948)29-0614 ☎/Fx(0948)29-2988 |
| 福岡 | 太田 能史 | 経営工学 連:810 福岡市中央区薬院 1-6-5 エクセレント 601号 勤:太田経営研究所 | | ☎(092)781-6000 |
| 北九州 | 山崎 康綱 | 経営工学 勤:株式会社インターパートナーズ | | ☎(093)602-9598 |
| 宮崎 | 高木 辰治 | 建設 連:880 宮崎市新城町 59-1 サンライズ 401 勤:藤永地研株式会社宮崎支店 | | ☎(0985)25-6642 ☎(0985)25-2686/Fx(0985)22-9224 |
| 福岡 | 四反田 勝久 | 水産 連:816 大野城市下大利 2-20-4-103 勤:日本農産工業株式会社九州支店 | | ☎(092)593-1814 ☎(092)441-0312/Fx(092)415-1516 |
| 賛助会員 | 朝日開発コンサルタンツ | 892 鹿児島市平之町 1-26 | | ☎(099)226-6800/Fx(099)226-6090 |
| 賛助会員 | 株式会社 マエダ | 九州支社 810 福岡市中央区渡辺通 2-4-8 小学館ビル 3F. | | ☎(092)735-0061 |

—受付順、敬称略—<会員ニュース終わり>

◇九州支部・技術士センターの最近の動き

我々にとって、最大「イベント」である全国大会も無事終了して、さあこれからと気がつくと年度も既に半ば。各委員会とも本来の姿に戻って活動を始めました。新たな動きとして、

・編集委員会準備会

九州地域に在住の皆さんと、支部やセンターとの唯一の繋がりである「技術士だより」をより充実するため、編集委員会準備会を発足させました。正式には総会の承認を経て平成10年度より常設委員会として活動する予定です。編集方針として、

①支部・センターや各地域の技術士の動き

②中央出先機関や地方自治団体の環境や省エネ等の技術問題に関する動き

③国際協力事業団等の海外技術協力に関する動き

④中小企業事業団や労働安全コンサルタント会等、技術関連団体の動き

⑤情報化の推進(前出:総務委員会報告)

等を積極的に取上げたいと思っています。組織や予算など解決せねばならぬ問題が数多くありますので、一度に「クリア」出来ませんが一歩一歩改善に努める積もりです。

・P L問題研究(仮称)小委員会準備会

技術士会が官庁や公共諸団体との様な業務連携が出来るか模索しています。12月6日、P L問題を取り上げ、支部長を交え企画小委員会の初会合をしました。技術士の社会的存在感が今一であることは、ご存知の通り。プレゼンスは社会的貢献度の結果ではないかの観点から、行政部門(官公庁、自治体)、司法部門(裁判所、弁護士会)、準公的団体(JAICA 労働安全コンサルタント会)や損保会社に積極的に働きかけて、彼等の業務の中で技術的側面の強い仕事(例えば、技術鑑定等)に当会が関与すれば相互に「メリット」があり、技術士の知名度も上がるのではないかでしょうか。今後、組織のあり方や調査の方法等の検討を始めたいと思っています。

◇会誌“技術士”最近号の主要目次

☆平成9年10月号

・巻頭言

これからの技術士 /正路 徹也

・お雇外人技術者

オランダ人「デ・レーケ」 /上林 好之

・持続的土地利用計画

/鈴木 清

・地質と海洋環境

/西村 茂樹

☆11月号

・巻頭言

ダム造り30年 /丈達 俊夫

・ダイオキシン汚染

/天満 照郎

・浅い地震と熱水性鉱脈との関係

/辻村洋太郎

・瀘材型吸磷資材による

河川と池沼の水質浄化 /福谷 光雄

☆12月号

・巻頭言

合理的な自治体経営システムを

目指して /前田 雅尚

・これからの敷地造成

/大島 巍

・法と技術

/久保田信一

(当支部会員)

★投稿募集★

技術研究論文・技術士の主張・賛助会員会社の紹介など、技術的なことは勿論会員の受賞などのニュースもお願いします。積極的な皆さんの投稿をお待ちしております。(20字×10行=200字詰め原稿用紙2~3枚程度<用紙は事務局備付け>)を目安に、支部事務局宛にご送付下さい。

編集後記

平成9年も残り少なくなりました。不景気に始まり、不景気に終わろうとしています。公共工事の減少、「ゼネコン」の倒産等直接・間接に私たち技術士の仕事にも何らかの影響があったことは否めません。本紙ももっと外部にも目を向け、皆さんの役に立つ情報を掲載するように心掛けたいと思っていますので、ご協力のほどお願いします。

発行: (社)日本技術士会・九州支部

九州地方技術士センター

〒810 福岡市中央区大名1丁目

12-61 新天ビル 402

☎ (092)771-9534

FAX(092)731-8274